



平成21年 2月15日

2	3	4	5	6	7	8
面	面	面	面	面	面	面
部奈の酒	みんなで仲良く	町の埋蔵文化財	スポーツ・情報	女性フォーラム	ひと・すぼっと	俳句・短歌
第46回公民館研究集会						視点・声・べんべん草



まつかわ百景 ②8

「烏帽子と小八郎」

小雪の朝、朝日に照らされる2つの山

自然体験がいつて事は、なんとなく知っている。だれど自然体験って何から始めればいいのか？それじゃあまず楽しくなくっちゃね！ということ。先日小学生と鬼ごっこをしました。鬼はフクロウ役で3〜4人、逃げる人はネズミ役で約20人。ネズミは制限時間内にクルミを決められた数拾ってこなければ生き残れないという設定です。いざスタート！そりゃ鬼ごっこですから子ども達は大喜び、大声出して思いきり走り回って、スリルも味わい一喜一憂。一緒に参加していた大人も久しぶりに無邪気な楽しさを体感。体も心も開放された皆の目はキラキラ。楽しいを共有した仲間がいたから心もホカホカ。「もつとやりたくい。」の気持ち。一度湧き起こったらしめたもの。「静かに！」なんて言わなくなつて次の面白いことを期待して皆私の言う事に集中。実はこの鬼ごっこ自然界の食物連鎖を模した遊びというタネを明かすとみんなすんなり納得。楽しいを五感で感じそして発見する。発見は感動。この喜びを

主張

五感で感じよう！

松川ネイチャーキッズ

また味わいたくて自ら行動できる人になる。こんなサイクルの中で大人も子どもも毎日生活できたら楽しいと思いませんか？そうは言っても忙しいから…と悲観することはありません。通勤通学の途中、空や鳥や植物、昆虫には毎日必ず出会いますね。まずはそれらの前で一度足を止めてじっくり観察してみてください。目で、嗅いで、触って、耳を澄ませ、時には味わってみるのもいいでしょう。必ず新しい発見がありますから。朝日や夕日が東西の高峰を真紅に染める時、おもわず仕事の手を休めて眺めてしまうことありませんか？いつ見ても同じように満ち欠けしているお月様であっても「ねえ今晚のお月様きれいだね」って家族や親しい友に語りかけてしまうことありませんか？松川町の豊かな自然を体感した子どもは将来町外で暮らすことになってもふるさと松川を愛し、松川で暮らしたいと思うことでしょう。そんな自然体感のお手伝いをして松川町の活性化に携われたらステキですよ。

松川ネイチャーキッズ
代表 松尾雅子

第46回松川町公民館研究集会 「子どもを育む・地域活動を考える」

～大人が知らないインターネットや携帯電話の問題点～

平成21年1月25日(日)



講師の中島直美さん

現在の子どもたちにとって、インターネットや携帯電話は大人が感じて以上以上に身近な存在となっている。NPO法人マザーポートIITながの理事長の中島直美さんを講師に迎え、基調講演が行われた。

今回の演題「ネットで失うもの」に、中島さんは「『便利』に『幸せ』なのか？」という副題をつけた。どこでも連絡が取りあえる携帯電話。情報いっぱいインターネット（以下ネットと呼ぶ）：確かに「便利」である。似たような四角い画面だがテレビとネットは全く違う。テレビは「放送法」という法律で国民の人権を守るべく配慮がされている。しかし、ネットでは人命や尊厳に関わる有害情報の公開が野放しであり、利用者を守る法律・条例が無いのだ。そもそも、「有害情報」の定義も人によって定義が違う「正しく使えば便利だから」しかし、ネットの世界は日々変化している。新種の犯罪が

起き続ける中で「正しく」使うことなど不可能。



真剣な顔・顔・顔

子どもに「有害情報」を見せないようにする「フィルタリング」も役に立たない。中島さんが実際に調査したところ、フィルタリング機能を用いていても猥褻なサイトが見られることが判明した。「便利」それ自体も落とし穴である。

①(検索機能で)答えがすぐ出る↓覚えたつもり、知ったつもり：本当に子どもの学習のためになるのだろうか？

②(携帯電話で)連絡がスグとれる↓それは一時的に保護者が安心するための手段ではないか？奈良小1児童殺害事件では、被害児童の保護者は子にGPS(人工衛星

による位置探知)機能付の携帯電話を持たせていたが事件を防ぐことは出来なかった。

③(料金無料のプロフで)友達

がカンタンに増える↓安易に自分の顔や名前をさらすことの危険。一旦流出した情報は未来永劫ネットの世界

に残り続ける。消しても第三者が保存して再度ネット上に流出させてしまう。またプロフからは児童売春を誘うサイトへの入り口が存在することも。月々の携帯使用料金のチェックだけでは子どもを守れない。

子どもだけでなく大人達も、現実世界では本音で語り合えず、本音はネットで吐き出す。ネット上の相談コーナーに相談。顔も名前も判らない誰かが犯罪や自殺を唆すような回答をすることがある。

私達は「便利」を履き違えてはならない。また子育てを諦めてはいけない。

子どもに「携帯電話・ネット」を与える前に。

- ① 善悪の判断を躱げる。
 - ② 約束を守らせる。
 - ③ 思いやりの心を養う。
 - ④ 我慢・努力の心を養う。
- 二① 国語(漢字)の勉強
- ② (新聞・テレビなどで)情報選択能力を養う。
- ③ テレビや新聞等のメディアを鵜呑みにさせない。
- ④ こども一人だけでメディアに触れさせない。

これらの鉄則を守るようになっていくなったら導入する。

三①はじめに与えるのは保護

者監視下のパソコンから。②子ども独りで自由には使わせない。

③フィルタリングソフトはないよりまし。必ず導入。子どものインターネット使用には保護者が全責任を負う覚悟を持つこと。子どもを守ることが出来るのは保護者である。サポート出来るのは地域と先生方なのだ。

分散会

11の分散会に分かれ、テーマについての話し合いが行われた。連絡をとりあったり防犯上便利なこともあるが、人との付き合いがなくなったりネット犯罪や情報が漏れたり怖い部分もあるといった意見が出された。

「子どもには機能を制限した携帯を持たせる」

「今回の内容のような集会に親が参加しもっと真剣に考え使い方や約束事など親が子どもにちゃんとした教育をしていかなければいけない」

「今回のテーマを研





また、子どもを健やかに育てるには、地域のつながり、人と人とのつながりが大事だ。そのために地区公民館では、学校、行政などと協力して活動していきたいと話し合う事ができた。

講演を聞いて、インターネット、携帯電話の怖い面が良く理解出来た。地区でも今回のような講演を聞けないか？それによってインターネットの怖い面を広めて行く事が大事。と言った意見が出された。

8つの地区館ごとにわかれて、基調講演の感想、分散会での討議内容について意見を出し合った。

地区公民館討議

究集会で終わらせるのではなく継続して考えていく機会を作り地域全体で考えていくことが大切」
など多くの意見が出された。



宮下 剛彦さん



鋤柄 郁夫さん



公民館研究集会において、14人の方が公民館功労者として表彰されました。表彰者は次の方々です。



中島 浩之さん



小川 光兵さん



山口 克幸さん



米山 春彦さん



羽生 淳一さん



黒塚 賢志さん



龍口 正徳さん



湯沢 健司さん



林 孝さん



北林 秀昭さん



保井 敏さん



松尾 雄平さん



部奈産コシヒカリを使った
本醸造の日本酒

部奈の酒 搾り

1月16日



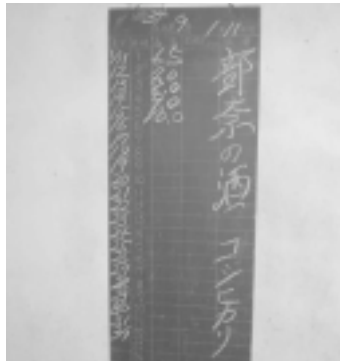
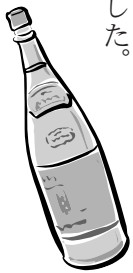
今回の特集は、「部奈の酒」です。委託を受け、醸造をしている中川村大草の「米澤醸造」へ編集部員が出向き、写真をとり、お話しを聞いてまいりました。

「米澤酒造(株)」は、地元産の酒米を使い、今では珍しくなった和釜による蒸し米酒袋、酒槽(さかぶね)による搾り作業まで、伝統の手造り技法を守る酒造会社です。

そんな酒蔵で作られている部奈の酒とはどんなお酒でしょうか。

部奈の酒をつくるきっかけ

部奈は、西日が長くあたること、昼夜の温度差に幅があることなどから、古くからおいしいお米がとれるところとされてきました。休耕田・遊休農地対策と、「おいしいお米からお酒を」と部奈の方よりお話があつて、中川村の酒造会社で部奈産コシヒカリを使ったお酒が作られることになりました。



伝統の醸造技術をもちいて

「部奈の酒」は、米澤酒造の醸造技術をもちいた本醸造(日本酒の製造分類)です。食米であるコシヒカリは、酒蔵のタンクでゆっくりと発酵させてお酒になります。

コシヒカリは20度アルコール(くらい)まで上がることもあるそうで、辛口のはやつている昨今、部奈の酒は非常に甘味がでておいしいお酒に仕上がるといいます。

部奈のお酒は「火入れ」作業(殺菌)をして貯蔵され、夏を越して秋から蔵出しとなります。お米の収穫、醸造から、ほぼ1年「寝かされた」後、飲めるようになるわけです。

醸造に取り組む人の思い

米澤酒造さんが、伝統の技術を守り、オートメーション化された、より近代的な製造技術を取り入れないのは、手造り指向と、お酒を飲む人の安全・安心にこだわっている為、たそです。「日本酒はアミノ酸が豊富で比較的健康にいいお酒。女性には肌の保水力維持に作用するので飲んでみて下さい。」とお酒の効用を伺いました。

部奈のお酒

冷やで飲むとおいしいとのこと。アルコール度数が比較的高いので、夏だったらロックで飲むのがオススメです。

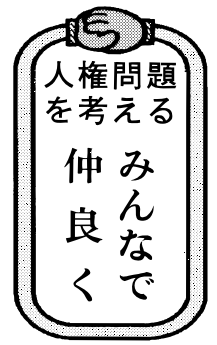


まとめとして

部奈地区は戸数が80戸余りと、町内他地域と比べ少なく、古い伝統と共存した新しい取り組みは地域の活力維持につながっていると思われまます。

地域の食材を利用して新しい加工品を生み出すのは誰もが考えそうでなかなか思いつかない発想です。

部奈でお米をつくり、水田をまもっている農家の皆さんの思いと、米澤酒造の杜氏(とし)、蔵人の頑張りがつまったお酒を是非おたのしみに。



友だちは 一生の宝物
だから大切に

北小6年 片桐 和哉

ぼくが、この標語を作った理由は、友だちを一生宝物のように大切にしていきたいからです。もうひとつの理由は、この標語を読んだ人にも、友だちを一生、宝物のように大切にしていってほしいからです。ぼくは、これからは、この標語を自分の目標にしていきたいです。

仲良しになるために

仲良しのために

思いやりを持つとう

北小6年 北原 優

ぼくが、この標語を書いた理由は、ぼくが悲しんでいるときに、なぐさめてくれた友だちのことを思って書きました。ぼくが、他の友だちのだからに、からかわれて泣いて

いたときに、「大丈夫？」となぐさめてくれました。このときのことを思い出して、この標語を書きました。その友だちとは、今も仲良しで楽しいです。

友だちと仲良く

友だちと

いっしょの時間が 宝物

北小6年 北島 千絵

わたしが、この標語を書いた理由は、友だちといっしょに、かくれんぼや鬼ごっこをしていると、嬉しい、楽しいと思うことがあります。それが小学校生活の中で、一番の宝物だと思ってかきました。また、自分が困っているとき、重い物などを持っているとき、友だちは手伝ってくれます。その友だちは、他の学年の人と仲良く遊んであげていて、優しいなあと思います。友だちといっしょにすることが、わたしにとって大切だと思いません。

友だちと いっしょにいると
いい気持ち

北小6年 宮沢 朋希

ぼくが、この標語を作った理由は、嫌な気持ちになったり、悲しくなったりしたときに、友だちがなぐさめたり、いっしょに遊ぼうといっしょに遊んでくれて、いっしょに嫌な気持ちがうそみたくなくなつて、いい気持ちになつてきて、友だちは、いいなど思えるからです。



松川町の文化財

(357) 埋蔵文化財 (255)

文化財シリーズ

大島城(20)・城内の防御施設①

教育委員会 酒井幸則

大島城の防御施設は城外に對してはもちろんのこと、城の内部にも様々な工夫がされています。大島城は基本的に大手虎口(正面口)から三の丸・二の丸・本丸の三つの曲輪から構成されていますが、各曲輪間には幅が広く深い空堀が設けられています。三の丸・二の丸間は人工の堀で、大勢の人々によって掘られたものです。三の丸・二の丸間は直接連絡することはなく、堀の中に島のような小さな曲輪が設けられています。これは角馬出と呼ばれるもので、東屋のある部分です。三の丸からこの各馬出へ渡る部分には、土橋という細い通路があります。この通路は馬一匹が通れる幅で、一気に大勢が通行することは不可能です。敵が押し寄せた場合、この土橋を掻き崩し、角馬出・二の丸より奥を隔絶する施設です。三の丸へ進入した敵が、これより奥へ進むことを拒んでいませぬ。もし敵が土橋部分を渡つて角馬出まで取りついても、狭い各馬出には大勢が入り込めず、また角馬出と二の丸の間には深い堀があり、おそらくここから二の丸にかけて架けられていたであろう木の橋は落とされていますから、二の丸へ入ることはまた難しくなるのです。仮に敵が二の丸へ進入しても、本丸との間には自然がつくった窪地に人工を加えた高低差のある谷のような大きな堀(堀切)がありますから、敵がここから本丸を攻めるには、小さな城一つを攻略するくらいの犠牲を伴うのです。この部分には土橋や木の橋はなく、堀底が通路とみられますから、本丸攻略には小さな山城を攻め上るほどの戦力が必要であったのです。

もうすぐ春。スポーツしよう！

会長杯 マレットゴルフ大会

1月16日(金)に台城公園
マレットゴルフ場で会長杯マ
レットゴルフ大会が行われた。
コース36ホール、パー144スト
ロークプレー

結果は次のとおり。

男性

優勝	大沢 知	121
準優勝	龍口 兼人	123
第3位	長坂 澄男	123
第4位	川瀬 十藏	123
第5位	鎌倉 陽一	123

女性

優勝	下平千穂香	123
準優勝	佐々木多津子	123
第3位	今村 利恵	125
第4位	唐澤みつ枝	126
第5位	中山フキ子	126

ダブルス(ペア) マレットゴルフ大会

1月18日(日)に台城公園
マレットゴルフ場でダブルス
(ペア)マレットゴルフ大会
が行われた。コース36ホール、
パー144ストロークプレー
結果は次のとおり。

優勝	長坂 澄男	115
準優勝	下沢 智	116
第3位	片桐 隆俊	116
第4位	田口 照男	117
第5位	大場 広昭	117

松川町自治会対抗 バドミントン大会

1月18日(日)町民体育館で
自治会対抗バドミントン大会
が行われた。(17チーム参加)
結果は次のとおり。

優勝	城北B
準優勝	福与A
第3位	チーム大沢

町民囲碁大会

1月24日(土)中央公民館
で町民囲碁大会が行われた。
結果は次のとおり。

優勝	矢沢 千明(初段)
第2位	小野田忠雄(四段)
第3位	栗畑 祐市(初段)
第4位	松下 正博(五段)
第5位	中川 貞義(三段)

男と女 いきいきフォーラム 集まって 語り合っ て 手をつなごう



講師の内山二郎さん

第3回男と女
いきいき講座が
1月17日(土)
町体トレニッ
ン
グループで開か
れた。
今回は高齢者
の問題、地域づ
くりなどに関す
る執筆、講演、
テレビ番組のコ
メンテーターで
もおなじみのフ
リージャーナリ
スト内山二郎
氏。
内山氏はワー
クショップの
ファシリテー
ターも務められ男女共同参画
推進運動にも積極的に関わっ
ておられる。
氏のワークショップは会議
でいえば丸い会議。静なる会
議の四角い会議(シナリオ有

りきで進められる)と違って
一人一人が皆意見を言い否定
せずに全て認め合う。価値観
はそれぞれ違うのだから良い
も悪いも結論も出さない。ファ
シリテーターの役目は、さり
げなく全ての意見を取り入れ
てゆく事だそうた。
そこで参加者全員でワーク
ショップをする事に。
6人〜8人のグループに別
れたら配られた模造紙に、男
女共同参画に関する問題点・
疑問点を書き出してゆくが、
それぞれの意見は全て書き出
す。又、それに対する改善
改良、希望などを書き足して
ゆく。使用する筆記用具も黒
色だけでなく多彩なカラーマ
ジックの太字を使つてアピ
ールする事も大事だそうた。そ
して各グループ毎に色使いも
華やかな発表用紙が出来たら



え〜と、こんな感じかな？



にこやかに発表します

グループ名と題を書いて完了。
それを張り出し自分の主張し
たい事を全員が一言ずつ発表
していく。何も言わず黙って
いる人は無く、皆楽しそうに
マイクを持ち自分の言葉で発
表するがそれをまとめて結論
を出すことはしないのだ。
内山氏は、男女共同参画と
は…。などと抽象的な事から
始めず、良い事悪い事はどう
か、貴方はどうだったか？な
ど質問をして一人一人みんな
に答えてもらい、具体的な身
近なものと感じてもらおう事が
大切だと話された。
ワークショップに参加して
みて言った事を文字にする事
で自分だけでなく他の人の考
えも理解する事が出来た。
ワークショップは始めてだっ
たが全員参加型の楽しいもの
で機会があれば又、参加したい。



「キックの華」全日本チャンピオン 松川中2年 武松優華さん



松川中2年の優華さんは、年暮りに東京で開催されたキックボクシングの「JーネットWORKアマチュア全国選手権大会女子の部体重別」で見事チャンピオンになりました。

小2から空手を教わっていた先生が高森でキックボクシングジムを開いていたことから、中学に入ってキックを始めました。週3回くらいのジム通いで、

特に辛いのは男性とのスパーリング。半泣きになりながらも向かっていくこともあるそうです。得意なのは169センチの長身から繰り出す左のミドルキック。やはり試合で相手に勝つことが一番の楽しみだそう。現在は体育のバスケットで痛めた手を治療中ですが、次の試合の日程が決定したらそれに向かってトレーニングを開始する予定です。

松川中学校は今年度長野県教育委員会より、健康推進校として表彰(県下で小学校2校・中学校1校)を受けた。これは本校が学校グラウンドデザインに「健康やかな体」の育成を掲げ、生徒の健康づくりを計画的に推進してきた成果である。「健康とは、心と体が健全な状態であるが、現在日本は自殺大国である」といわれ精神疾患が増している。そのため本校では心の教育「命の講座」として様々な角度から講演会を実施し「命を大切に教育」心の育成に取り組んできた。

体の育成の取り組みでは、生

すぽっと

学校と家庭そして

地域との連携が評価

松川中学校 養護教諭 青嶋裕子

時期が重要である。松川町は名古屋大学の協力を得て血液検査を実施し、生活習慣の改善に取り組む機会を得た。これは本当に大切な検査で、学校と家庭で取り組む最後のチャンスと考え、町の保健福祉課の協力を得ながら、取り組んできた。今年

度も12月に健康相談を実施した。話し合いの中で、親も子も忙しくコンビニやスーパーでのお手軽食品に依存する食生活が改善しなければならぬという必要性を感じないまま過ごしている。しかし、この

「食物が自分の身体を形成している、だから食物が大切なんだ。夜食は控えるんだ。」と実感したことは一生涯の大きな学びとなった。今回の受賞はこれらと地域の連携が高く評価されたと考え、皆様の協力に感謝致します。

こぼれ詩

松川中央小 5年

たこ
ぼくは、習字が得意。

静電気
オマエのせいで
友達におこられたじゃないか

空
晴れるときは
本物の海よりでかいかも

メダカ
きれいな体を
仲間と仲間で見せあいつこ

風
木と木の間を
おどりながらすりぬける

星
二つのボールが追いかけて
おおきいボールが見つめてる

さる
ぼくはいたずらもんで人間の兄弟

時計
長い親と短い子供がかけっこしている

黒板
みどり色のけししよう好き

雪
大きな空から、小さな花のプレゼント

言葉
一言で、みんなの心がうごくよね

消しゴム
きれいすぎ

俳句

大寒 大場郁子

大寒の誓い空しき朝の床

雪の朝響めつ面と歓喜の子

掘炬燵七十路農婦の充電季

初釜の老若正しく輝やけり

ストーブにそっくり返えるするめかな

短歌

今日のこと 有賀 愛

浴槽に数多りんごの浮びいて
幼の鬻りしひとつもまじる

霜にあいしりんごは窪み残すまま
秋陽に凍と色づき初む

今日のことメモせし紙の上に置く
大き栗ひとつ重石のように

柿を採り柿の皮剥き柿つるし
その柿の色見つ日々過ぐ

昔話をみならずとも負いし子と
引き揚げ来しを語らずなれり



町の古民具 ④「^{おお ひら}大平」

視点

直径30cmくらいの木製の皿



声

「ワンバウンドふらばくるバレー」 体験会に参加して

林 健 二

なんだか楽しそうな名前のこのスポーツは、実際やってみると本当に楽しかったです。バドミントンのコートとネットを使い、1チーム5人でバレーみたいなことをするので、「サーブ以外の相手コートから返ったボールは、必ずワンバウンド後にレシーブする」というルールがあります。しかも直径50センチほどのボ



ールの形が、まるで「おにぎり」のような変な形をしているの

です。そのボールとワンバウンド…つまらないわけありません。

男女関係なくプレーでき、運動量も適度なので、分館のスポーツ大会などにとり入れ

せがれが農業を学んだ！ 「まつかわツーリズムNET」

副代表 中 平 英 和

昨年、平成20年1月、私は友人に誘われ、剪定という作業をはじめて行ってみた。

私は、松川にきて10年ほどである。生まれは、飯田市上郷で職人の家庭で育つたため、農業の知識も経験もない。剪定鉢も使ったことはなかったため、よく考えれば、今後の我が家の農業のことをはじめ、全てが不安であったが一人ではないため、一方でうれしさもあった。

そんな中、県の元気づくり支援金をうけて、自分たちのようなサラリーマンの後継者を対象に講習会をしようと思われ、言いはじめた。二人で色々考えてとりあえず、名前は「まつかわツーリズムNET」。内容は、剪定の技術を覚えようということになった。実際に活動をはじめ、メンバーを募集したら2・3日で、

やすいのではないのでしょうか。その際には、新しいスポーツにだけに、的確にジャッジできる審判が必要でしょう。空気が抜けても良いように、ボールも余分に必要です。

30人ほど集まったのには正直びっくりした。二十世紀梨、幸水、ふじ、についての剪定をJAの技術員の皆さんに教えてもらいながら実際に切ってみると意外と奥が深くおもしろい。ましてや、一人じゃなく同じ立場の若い人たちが大勢集まって行い、世間話でも農業やるの？とか、家で切ってみたら〜とか様々な声を聞くこともできるのも楽しみの一つだ。

私たちの様な立場の若者は、非常に多いこともわかり、実はみんな「うちの果樹どうしようかな」と悩んでもいる。が、活動していく中で、地域の輪が広がり、農業経営に参画し、少しでも稼げたりすることに、実は希望がもて夢を語る人生ができるんじゃないかと思う。これからは楽しみだ。

草

みなさんは携帯電話やインターネットを利用していますか？

今年度の公民館研究会で携帯電話、インターネットの問題点についての講演を聞かせていただいた。あらためて考えさせられました。

現在の社会においては携帯電話、インターネットはなくてはならない便利なものとなっている。けれどもその便利さの半面、とても怖い側面を持っていることも理解しなければいけないと思う。たとえばインターネットには架空請求詐欺やネットいじめ、学校裏サイト、闇の職安による犯罪、アダルトサイト、出会い系サイトなどの犯罪やその誘惑にあふれています。そのインターネットへは子供達の持つ携帯電話から簡単に接続できます。

だからこそ、子ども達には誘惑に負けない健やかな心をはぐくんではほしいと思います。その手助けを公民館活動がやってくれればと思います。

大久保康司

公民館報

「まつかわ」

第 544 号

平成21年2月15日

発行所 松川町公民館
責任者 塩澤 三佳
編集人 公民館編集部

Tel 36-2622

e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp

飯田市上郷黒田121

印刷所 龍共印刷(株)